

日本海に遊ぶ

京都大学水産実験所職員
上野 正博

柄杓の瀧がけ

釣りができないと悪評の川の水が海に流れ込
紛々。おまけに、ここ むのを合図に、海にい
数年は冷水病という病 る稚アユが一斉に川を
気が蔓延していて、天 上りはしめるようです。
然上アユを見直そう さて、和知から大野
と各地で色んな取り組 ダムにかけての由良川
らしいのアユを入れ、天
秤棒の両端にこの桶を
ぶら下げて京都のアユ
問屋に活(い)かして運
んでいたのだそうです。
漫画「美味しんぼ」
の海原雄山のモデルに
なった北大路魯山人は、
昭和の初め、東京と鎌
倉にあった自分の料亭
に和知のアユを活かし
て運ばせていました。
当時、和知から京都ま
でトラックで運ばれた
アユは夜行列車に積み
込まれ、二日ばかりで
東京に。活魚輸送の技
術がなかった時代、ア
ユを活かしておくため
に編み出されたのが柄
杓(ひしゃく)の瀧が
け。氷で冷やした新鮮
な水を柄杓ですくい、
アユを入れた樽に絶え
間なく瀧のように注ぐ
ことで、酸素の補給と
水の動きを作り出しび
ちびちのアユを運んだ
のだそうです。徹夜の
重労働ですから、きつ
と、とんでもなく高い
アユだったんでしょ
ね。

ゴールデンウィーク
も終わって、由良川の
アユの遡(そ) 上も本
番を迎えようとしてい
ます。去年の秋、生ま
れて数時間、1ヶ月に満
たない大ききで川を下
った仔魚(しぎよ)が、
5、6ヶ月の稚アユに育
って川を上りはじめた
のです。
アユといえば放流、
湖産アユと呼ばれる琵琶
湖産のアユを放流す
るのが当たり前です。時
代が長く続いていまし
ても、最近の湖産
アユは成長が悪く、縄
張りを作らないので友
みかされています。
大きな川を管理する
国土交通省は、淀川や
多摩川などでアユの遡
上状況を詳しく調べて
が分かってきました。
アユの遡上は3月の中
旬から6月の終わり頃
までの長い期間続きま
す。でも、1シーズン
にある川に遡上するア
ユのほとんどは、大雨
が降って増水した直後
の数日に集中して上が
るのです。なぜそんな
風になるのかは、これ
からの研究課題なので
すが、大雨でたくさん



かつて日本一のアユがとれた和知の里を流
れる由良川

アユの味は餌になる
ケイ藻やらん藻など、
川底の石につくコケの
種類によって決まりま
す。実験所では日本一
美味しいアユを復活さ
せようと、この春から
あちこちの川で調査を
始めています。